

テロ・ムストネン氏講演会

コミュニティ主導の環境モニタリングと 北方の生態系復元



フィンランド・ナータモ地域でおこなわれた「北方の漁撈伝統フェスティバル」の様子（2014年）

日時：2018年1月20日（土）13時～

場所：北海道大学アイヌ・先住民研究センター 会議室

講演者：テロ・ムストネン 氏
（Snow Change Cooperative 代表）

Snow Change Cooperative は、サーミ、チュクチ、イヌイトなどの北方先住民社会が数多く参加するフィンランドの非営利団体であり、北方先住民社会や現地コミュニティの人々が主体的におこなう環境モニタリング、生態系保全活動で国際的に知られている。今回、ムストネン氏に、アメリカ北西海岸の先住民およびサーミの人々と協働した川の環境改善活動について報告していただく。



講演には通訳がつきます。参加を希望される方は、1月19日（金）午後5時までに近藤祉秋（shiaki.kondo@let.hokudai.ac.jp）までご連絡ください。飛び入り参加も可能です。

北方研究教育センター 連続講座（2017年12月～2018年2月）

主催：北海道大学大学院文学研究科北方研究教育センター

共催：アイヌ・先住民研究センター 生業と食 WG、北極域研究センター、J-Arc Net 共同推進研究・共同研究集会
「シベリア北極域鳥類多様性保全のための国際共同調査の実施」&「北極域と日本を往復する渡り鳥標識データベースの統合とオープンサイエンス化に向けた国際会議」&「北極域における人新世の生業システム」

協力：ArCS（文科省北極域研究推進プロジェクト）テーマ6&7